

# 「見える」安全活動コンクール

題 材

建設機械 “アタッチメント重量” の見える化

実 施 状 況

説 明



## ◆ 概要

造成工事で使用するバックホウは用途に応じてアタッチメントを交換するが、重量が異なると操作にも影響し、事故の原因になることも考えられるため、運転者から良く見える位置に重量を表示した。

## ◆ 内容

アタッチメントの重量標示を、運転席の正面になるブームの内側に貼り付けました。目立つ色と大きな文字で、必ず運転時に意識がいくよう工夫しました。

## ◆ 効果

作業前に重量を確認することで、作業半径や操作の緩急などを意識することに繋がりました。